

2024年12月13日
横須賀市
株式会社エンジョイワークス

田浦月見台住宅の活用—民官連携で地域を元気に！—

横須賀市は、市営田浦月見台住宅の跡地を有効活用して、谷戸地域再生、コミュニティ活性化を図るため、公募で決定したパートナーである株式会社エンジョイワークス（鎌倉市）と協議を進めてきました。この度、2025年7月の活用開始に向けて工事を開始することとなり、管理等に関する協定を結び、民官連携事業として田浦月見台活用事業が本格的にスタートいたします。



写真左：上地克明・横須賀市長、同右：福田和則・エンジョイワークス代表取締役

田浦月見台住宅活用事業開始までの経緯

市営田浦月見台住宅は、令和2年度に入居者が全て退去し、市営住宅としては廃止をしました。通常ならば建物を解体し、土地を維持管理するだけでしたが、田浦月見台住宅活用の可能性を検討するため、空き家活用を手掛ける不動産事業者や遊休地の利活用を得意とする事業者の方々にサウンディングを实

施し、複数の民間事業者から意見を伺いました。その結果、活用の可能性があるとわかりましたので、谷戸地域再生・コミュニティ活性化を図るために、民官連携事業として活用することとし、公募により、2023（令和5）年12月に、株式会社エンジョイワークスと事業を検討していくことを決定し、本日、民官連携事業を推進するにあたり、協定を締結しました。

- 田浦月見台住宅活用に関する基本協定:2024（令和6）年2月5日
- 田浦月見台住宅の活用に関する実施協定:2024（令和6）年12月13日

田浦月見台住宅の今後の展望について

田浦月見台住宅は、市営住宅として住居専用で使用されてきましたが、今回の活用では、空き家をそのまますべて住宅として再生させるのではなく、多様なライフスタイルへの対応できるよう、需要の高まりを見せている職住一体型の店舗兼用住宅へと改修します。一部をコミュニティ醸成のための集会所や広場等の共用部として計画しつつ、その他、多くは、住宅部分を活かしながら、店舗兼用住宅に改修します。横須賀市と株式会社エンジョイワークスが連携し、月見台住宅を活用することにより、エリア一帯の活性化につなげたいと考えています。

今後のスケジュール（予定）

- 12月14日 月見台クリスマスマーケット（現地イベント）
- 12月中旬 リノベーション工事着工
- 2025（令和7）年7月 活用開始（店舗・共用部始動）

この件に関するお問い合わせ

横須賀市都市部まちなみ景観課／横須賀市小川町11番地 分館3階 TEL:046-822-9855

株式会社エンジョイワークス／鎌倉市由比ガ浜1-3-1-2F／TEL:0467-53-8583

- 事業企画部 永礼欣也・高才ゆき support@hello-renovation.jp
- PRブランディング 佐藤朋子 t.sato@enjoyworks.jp